



学校だより おおうら

HPトビックス
(ブログも随時更新中)



郷土の偉人に学ぶ ～ いにしえのあなたが踏み出した一步を未来へ ～

下田の偉人と言えば、諸橋轍次博士を思い浮かべる方も多いと思います。恥ずかしながら、私も大浦小に赴任するまではそうでした。しかし、ここ大浦の地からは西潟為蔵氏という熱い政治家が誕生していたことを知りました。為蔵氏の業績を紐解くほど、民のために信念を貫き通したことが伺い知れます。簡単にそのプロフィールをまとめてみます。

○1845 年下田郷福岡新田村に地主の長男として誕生する。幼少期に、師より四書や漢籍を学ぶ。

○戊辰戦争中は命がけで百姓惣代、鹿峠問屋役の任にあたる。

○地租改正事業では、用掛として農民の側に立って寝食を忘れて精勤する。のちに自由民権運動に参加、国会開設懇望協議会の中心メンバーになる。

【地域貢献】明治初期、東京と新潟港を結ぶ最短ルートである八十里越えに目を付け、強い信念で県や国に開削を訴えるも予算がとれないと知ると私財を投じて自ら測量する。為蔵氏なしでは今日の八十里越えはなかったと言っても過言ではない。

【教育者として】明治 32 年、新潟高等学校（新制新潟大学の母体）の誘致に成功する。また、不幸な子どもの教育に尽力し、明治 40 年新潟盲啞学校の創設を実現する。

【言論人として】明治 24 年、小柳氏、関矢氏と新潟日報社を創設。明治 38 年、専務理事となり経営の一切の責任を負うようになる。

【西潟為蔵会 HP より一部抜粋】

先日、西潟為蔵の没 100 周年記念式典が三条市で開催されました。3 年後の開通が見込まれる八十里越えの実現には、西潟為蔵氏の一方ならぬ努力と苦労があったからこそと認識を新たにしました。式典で披露された一本道スデオさん作詞作曲の「八十里バティ」の歌詞にある「この道は いにしえあなたが踏み出した一步」の心を子どもたちにも伝えていきたいと考えます。

全校マラソン大会

子どもたちが考えたマラソンコースを使って開催しました。これまでのグラウンド周回コースから田んぼの直線コースに変更。自分たちで距離を計測して正式コースを決定しました。当日は、小雨まじりで開催も危ぶまれましたが、スタート時には、雨も上がりました。地域の方にも大変お世話になりました。


 A photograph showing a group of children running a marathon on a straight path through a rice field. The children are wearing blue and white athletic gear. In the background, there are houses and utility poles under a clear sky.

大浦大風合戦

三条凧協会の全面バックアップのもと、150 周年記念大凧合戦を行いました。青空にも恵まれ、4 騎の凧が大空を舞い、合戦を繰り広げました。今日のためにこしらえた、「イッチャン・イックン」が描かれた大凧も空高く舞い上がりました。駆けつけていただいた保護者や地域の方々も加わり、汗をかきながら熱戦を繰り広げました。



イルミネーション設置作業

大浦小マジック。雨予報のイルミネーション設置作業も、設置の時間には、雨も上がり無事完成しました。今年は、新たな装飾装置も加わり、12月1日（日）の点灯式の準備も整いました。作業いただいた皆さま、子どもたち大変お疲れ様でした。



11月の学習スナッフ

トリオ校校外学習

加茂山公園にトリオ校（長沢・笹岡・大浦）の１・２年生が出かけました。各々で切符を購入し電車で出かけました。公園では、他校の友だちと協力して活動しました。



いじめ見逃しゼロ集会

各学級のいじめゼロに向けた取組のふり返りと今後のめあてについて紹介しました。その後は、全校道徳でいじめの怖さについて考えました。



ネットトラブル防止教室

上越教育大学の教授をお招きし、上・下学年に分かれてメディアとの付き合い方を教わりました。生活習慣を立て直すのは自分自身だということを学びました。



タグ取り合戦

全校体育でチームに分かれ、腰に付けたタグを取り合うゲームを楽しみました。縦割り班チームで勝利に向けた作戦を考えて、試合に臨みました。



花いっぱい運動

大いちょう班ごとに、毎年恒例の花いっぱい運動を行いました。プランターに各種花の苗を優しく移植してあげました。



先生方の読み聞かせ

各教室で先生方による読み聞かせを行いました。子どもたちは、お話の世界に引き込まれ目を輝かせて聞いていました。読書の習慣ができるとよいですね。



12月の行事予定

[illegible]